

山形 いぶき



YNA 夢・ナースング・愛

山形の夏 いろいろ



飯森山公園の紫陽花



加茂水族館のクラゲ



蔵王のお釜



山形県の花 紅花

TOPICS

- 会長・新役員あいさつ
- トピックス「訪問看護師の派遣協定調印式」
- 看護の日「健康まつり」
- 職能だより
- 鮭川村でのまちの保健室
- 看護の出前授業
- ナースセンターだより
- 健康お役立ち情報

山形県看護協会ホームページ

<http://www.nurse-yamagata.or.jp>

県ホームページ「すまいる山形暮らし情報」からもリンクできます。

機種によってはアクセスできない場合があります



山形県看護協会



平成29年度会員数
(7月現在)

保健師	370
助産師	341
看護師	6,362
准看護師	198
計	7,271

会長あいさつ

平成29年度 通常総会を終えて

看護職が地域を変える

～看護のつながりを大切にしてネットワークをつくろう～

公益社団法人山形県看護協会 会長 井上 栄子



平成29年度の山形県看護協会通常総会を終えて、一言ご挨拶を申し上げます。日頃より山形県看護協会の活動に対してご理解とご協力をいただき、ここから感謝申し上げるとともに、通常総会が無事終了したことをご報告申し上げます。

さて、少子超高齢多死社会の進展のなかで、平成28年度の国の動きは、社会保障制度改革に関わる議論がされ、「持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律」には、「受益者負担」と「健康の自己責任」という改革のポイントが示されています。「健康を維持するには責任は国民ひとりひとりにある」という考えのもと、疾病予防、重症化予防、介護予防をさらに推進する政策が進められます。まさに看護職の役割が重要になり、益々さまざまな場で働く看護職の連携の強化が必要となります。



また、地域医療構想（ビジョン）は、2025年までに医療・介護の提供体制を整えていくかが取りまとめられ、山形県では平成28年9月に策定されました。医療と介護の制度改革が進められ、病床の機能分化や在宅医療の充実が求められています。住み慣れた地域で自分らしく安心して最期まで暮らすことが

できるように、「看護の将来ビジョン～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～」を目指して、看護がつなぎ、支援する地域包括ケアシステムの構築の推進に向けて、舵をきる時であります。

平成28年度の各事業は皆さまのご協力により、順調に運営されました。山形県看護協会では日本看護協会の3つのモデル事業に参加しました。1つ目は、「都道府県看護協会地区支部等における高齢者および認知症者支援のための看護職連携モデル事業」で、庄内地区で恒常的な看護管理者ネットワーク協議会を設立して事業を展開しました。2つ目は、「県医療勤務環境改善支援センターと連携したWLB推進モデル事業」で、人材確保が困難といわれる病床数が200床未満の中規模病院等が対象で、3つの施設が参加しました。3つ目は、「訪問看護における人材育成試行事業」で、病院看護師が訪問看護ステーションに在籍出向する試行事業です。地域包括ケアシステムの推進に向けて、看護管理者のネットワークの構築や働きつづけられる環境の整備、地域の訪問看護人材を確保・育成・活用等、いずれの事業も成果をあげています。

加えて、平成28年10月から「新会員情報管理体制（ナースシップ）」開始に伴う作業を行い、新会員証、継続・新規手続き、施設用WEBの利用等について施設代表者及び会員への周知・説明を徹底し、スムーズに移行できるよう取り組みましたが、更なるご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成29年度の重点事業は、看護を取り巻く今日の実況に鑑み、1. 地域包括ケアシステムの推進と地域の看護力の強化 2. 看護職の労働環境改善推進の強化 3. 少子超高齢社会に対応する人材育成 4. 職能委員会活動の充実と強化 5. 会員拡大に向けた取り組みの強化 6. 継続した公益目的事業の展開 として掲げ取り組みます。

皆さまもご承知のとおり、ここ1年では医療計画の策定、2018年4月には診療報酬と介護報酬の同時改定、介護保険事業（支援）計画も同時に策定されて新たにスタートします。また、新たな医療費適正化の実施など2018年度には医療制度の骨格を成す諸制度が一度に大きく変わります。これからは地方分権のもと、地域の状況に応じた判断・意思決定を軸に政策が進められます。看護協会もより地域での活動の推進を図りたいと思います。

この変革の時に、「看護職が地域を変える」という強い意志を持ち、看護のつながりを大切にしてネットワークづくりと、地域の看護力を強化できるよう支援したいと考えています。

最後になりましたが、会員の皆さまはじめ関係職種の皆さまのご健勝をお祈りするとともに、「地域とともに築く看護の提供」を目指して活動を進めていきたいと思っております。これからも皆さま方のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



新 役 員 の あ い さ つ



副会長として 副会長 原田 あけみ

今年度より副会長を務めさせて頂くことになりました。

少子高齢社会の中、看護職に期待される役割は拡大しています。多様なニーズに応えることができる看護職の育成と連携推進、労働環境改善等に取り組んでまいります。微力ではありますが、副会長として精一杯努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



事業担当理事として 常任理事 小松 良子

この度、事業担当常任理事として就任いたしました。看護協会では様々な事業が実施されております。会員の皆様のご意見を伺いながら、公益社団法人としての立場を踏まえた事業運営を行い、職能団体としての役割を十分に発揮できるように推進してまいりたいと思います。また、事業内容をわかりやすくお伝えするように心がけていきたいと考えております。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



書記担当理事に就任して 書記担当理事 永澤 直子

今年度より、協会の事業に関わらせて頂くことになりました。

山形県看護協会の目指す「地域とともに築く看護の提供」に向けて、役員として運営に貢献して参りたいと思います。また、理事会や議事録の作成を通して、看護職を取り巻く情勢等を学習させて頂きながら、他施設の皆様とネットワークを築いていけたらと思います。ご指導を仰ぎながら、精一杯努めさせて頂きますので、どうぞ宜しくお願い致します。



会計担当理事に就任して 会計担当理事 伊藤 陽子

今年度より、会計担当理事を担当させて頂きたくことになりました。会員・役員の皆様の意見を大切に、ご指導をいただきながら、「地域とともに築く看護の提供」を目指して活動する看護協会の運営に貢献できるように、精一杯努めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



監事の役割を頂いて 監事 島貫 あけみ

監事とは、業務が適正に行われているかどうかを、他の人によってチェック・検査することであると言われています。公益社団法人山形県看護協会は、法律に基づき認定され活動する法人です。その監事は、国民からの信頼を裏切らないよう常に自覚を持って職務を遂行することが求められています。今年度も、看護協会の事業がよりよく運営されるように、理事の皆様と共に職務を遂行してまいります。よろしくお願いいたします。



看護政策力の強化を 常任理事 鈴木 郁子

日本看護協会では平成29年度地域の看護政策力強化に向けて、地域活動支援強化や地域看護職のネットワークを展開、それを受け、協会でも看護政策力強化を図るため常任理事2人体制から3人になりました。私は主に在宅推進を担当し、2025年を見据え、変動する医療・看護情勢にタイムリーに対応し住民の健康と生活を支える活動に取り組みます。今年度は最上北部の訪問看護空白地域に「訪問看護ステーション新庄サテライトまむろ川」の設置や訪問看護担い手創出事業に力を注ぎます。

《訪問看護総括理事から常任理事へ》

新 支 部 理 事 あ い さ つ



支部活動の充実とネットワークの強化 庄内支部理事 齋藤 ルミ

この度、庄内支部の支部長を務めさせて頂きたくことになりました。

山形県看護協会の重点事業に「各支部及び職能委員会の充実と強化」があげられています。支部活動の活性化に向け支部役員の方々と力を合わせ活動していきたいと思っております。そして、地域看護職のネットワークの構築のため、庄内地区看護管理者ネットワーク会議と協力し、ネットワークを広げていけるよう取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



地域をつなぐ要として GO! 置賜支部理事 高橋 啓子

このたび置賜支部長に承認され、2年間の任期を務めさせて頂くことになりました。社会制度改革が加速していく中、支部長としての責任の重大さを痛感しております。さらに地域住民の健康を守り、安全に安心できる暮らしができるよう、地域包括ケアシステム構築に向けて地域での役割が重要であります。あらゆる場面で看護が要となるよう、会員を中心に情報を共有し力を結集し活動して参りたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

最新ニュースTopics



訪問看護師の派遣協定調印式を終えて ～地域医療を支える看護師の役割と多職種連携～

町立真室川病院 総看護師長 井上 典子

住み慣れた地域で、安心して療養生活を送ることのできる環境づくりを目的とした、訪問看護ステーション推進事業を事業所空白地域とされる真室川町、金山町、鮭川村の3町村で取り組んでいます。

このたび、県と山形県看護協会の協力により町立真室川病院内に訪問看護ステーション新庄サテライト事業所として、「サテライトまむろ川」がいよいよ8月に開所いたします。

6月23日には真室川町において、山形県看護協会井上栄子会長と真室川町井上薫町長による看護職員の派遣協定調印式も無事執り行われました。町立真室川病院から派遣となる主任看護師1名が7月から訪問看護ステーション新庄にて、同行訪問しながら研修、実践に入ります。圏域の課題としては、高齢化と医療環境の変化により在宅医療・介護を強化していく必要があること、退院後のケアやターミナルの、在宅で過ごしたいという要望に対応しきれていない現状などがあげられます。又、施設志向が強い地域でもあり、訪問看護サービスの地域住民への周知と理解を促すために、積極的な普及活動も重要となります。私たちの地域医療を支える役割を果たすという任務には、退院支援・調整において多職種連携は不可欠であり、看護師の包括的なマネジメント力と在宅看護の実践能力の向上が求められ、期待されています。これから在宅医療の要となる訪問看護サービス事業において、その役割を果たすべく、地域の皆様が安心して療養支援が受けられるよう、その体制づくりに積極的に関わっていきたいと考えます。最後に、訪問看護師へのバトンをしっかりつなぐことができるように在宅医療充実と訪問看護推進に向けて病院全体で全力で取り組んでいきます。



室岡病院長 井上町長 佐藤主任 井上会長



看護の日事業 「健康まつり」 テーマ ～あなたの手から伝わる看護の心～

5月12日は国の指定する看護の日です。

“看護の心をみんなの心に”を全国統一のメインテーマに事業が展開されています。山形県看護協会では一般県民を対象に健康まつりを開催し、広く県民の皆様と健康を意識する機会にするとともに、看護の心・ケアの心、助け合いの心を分かち合う機会としました。



ハンドマッサージって
気持ちいいね!



妊婦体験!
お母さんって大変だね



重!!
災害時の備えって大事だよ



これは戦前の白衣なんだから
素敵でしょ!



みんなでかっこいい
ナースに変身!



上手に磨けているかな?



乳がんで自分でチェックできるんだね



こんなに小さい頃もあったなあ
懐かしいね!



看護の仕事って楽しい?
大変?



電子レンジで簡単!
おいしい料理ができました!

保健師・助産師・看護師職能I・II合同研修会報告



平成29年6月16日(金) 305名参加

テーマ「地域包括ケアにおける看護提供体制の構築」 ～三職能で考える地域看護力強化～

山形県立保健医療大学看護学科 教授 後藤順子氏の講演のあとシンポジウムとして後藤教授の座長により、三職能の代表からそれぞれの立場で地域包括ケアシステムの構築にどのように役割を發揮しているのか活動報告をいただきました。

将来の少子超高齢化社会の人口減少や疾病構造の変化を見据えた社会保障制度改革が進み、山形県においても平成28年9月に地域医療構想が策定され、医療提供体制は「病院完結型」から「地域完結型」へ大きくシフトしようとしています。

また、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されるよう「地域包括ケアシステムの構築」が進められ、看護職も病院だけではなく地域のさまざまな場で役割を發揮することが求められています。山形県看護協会においても平成29年度重点事業の第一に、「地域包括ケアシステムの推進と地域の看護力の強化」を上げております。



後藤順子教授の基調講演

この度の研修会はこのような社会の動向を見据えながら看護職が地域包括ケアシステムのしくみづくりに参画し、看護職の役割を發揮、円滑な看護連携が進んでいくことを目的に開催いたしました。

これまで、例年各職能委員会ごとに研修会を開催しておりましたが、今年度は「地域包括ケアシステムの構築」が課題であると捉え、保健師・助産師・看護師I・II合同研修会を開催することといたしました。

今後加速していく医療の機能分化と地域包括ケアシステムの構築に看護職能がしっかりと社会のニーズに応えながらそれぞれの職能の役割を發揮し、子ども、高齢者、障がい者などあらゆる世代の健康状態に対応する地域包括ケアの仕組みを牽引していただける職能として貢献できるよう研鑽を重ねて行きたいと思っております。

< 武田委員長記 >



シンポジスト 野澤氏、片倉氏、黒田氏

保健師 職能だより

保健師 職能委員

委員長	武田 世津	庄内保健所
山形支部	川村 美里	朝日町役場
山形支部	土田 ゆり	寒河江市役所
最北支部	三浦 慶美	金山町役場
庄内支部	菅原 弘美	遊佐町役場
庄内支部	伊藤佳奈子	鶴岡市役所
置賜支部	小野久仁子	川西町役場

昨年は「山形県保健師活動指針」の策定に参画し、私たちの活動の方向性が示されました。

平成29年度は地域包括ケアシステムの構築に対応する保健師のキャリアラダー策定を課題としております。

平成28年3月に厚生労働省から発出されました「自治体保健師の標準的なキャリアラダー」について理解し、各自治体における保健師の人材育成体制について統括保健師の皆様、今後統括保健師となる保健師の皆様、中堅期、新任期のすべての保健師の皆様からこれからの自分達の専門職としての成長のロードマップをどう創っていくのか考えていただける研修会を11月に企画いたします。



武田世津 委員長

日時:平成29年11月18日(土)

10:00~16:00 山形県看護協会 訪問看護会館

テーマ:「自治体保健師に求められる能力について ~標準的なキャリアラダーの活用~」

講師:日本看護協会保健師職能委員長 中板 育美

日本看護協会では平成29年3月に「保健活動到達状況チェックリストver.1」を公表しており、これは厚生労働省のキャリアラダーの領域の枠組みに沿い、示されているものです。A-1からA-5までのキャリアレベルのうち、「A-3」の能力に到達したかどうか判断するための「評価基準と指標」となるものです。

「A-3」は国内外の文献から「一人前の保健師」の構成概念を検討し、A-3の保健師を「一人前の保健師」像として、求められる能力(〜ができる)を評価する技術等について分析しています。

各自治体において、また専門職としての自己評価を一度実施してみてください。強み、弱みにより客観的な評価により確認ができます。組織内で保健師キャリア形成の体制づくりを目指していただけるよう山形県看護協会保健師職能委員会も活動して参りますので、ご意見をお聞かせください。

*「保健活動到達状況チェックリストver.1」は日本看護協会ホームページより入手できます。

http://www.nurse.or.jp/nursing/hokenshi/kyoiku/pdf/checkrist_vol1.pdf

助産師 職能だより

助産師 職能委員

委員長	片倉恵美子	公立置賜総合病院
山形支部	岸 あき子	山形済生病院
山形支部	阿部 泉	山形大学医学部附属病院
山形支部	大泉 由美	山形県立中央病院
最北支部	半澤 恵子	山形県立新庄病院
庄内支部	渡部まゆみ	日本海総合病院
置賜支部	須貝真基子	米沢市立病院

国際助産師の日テーマ

「世界はかつてないほど助産師を必要としている」
「助産師とお母さんと家族は共に歩むパートナーです」

全世代型地域包括ケアシステムの構築がすすむなか、助産師一人一人が自立的に行動し、妊産婦や家族への支援を行うために関係者と協働していくことが重要です。県内助産師の力を集結し変革を続けましょう。また、昨年度より都道府県の周産期医療体制整備計画策定がすすめられています。いつでも、どこでも、どんなときでも、安全で安心な地域分娩環境の確保のために皆様の意見を集約し提言してまいります。会員の皆様のご意見とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



片倉恵美子 委員長

【CLOCMIPⅢ認証制度について】

先日行われました全国助産師交流集会において更新要件(案)の説明がありました。まだ検討中であり、表示されておりません。今後も全国助産師職能委員長会にて説明される予定ですので、県内助産師のネットワークをつくり、情報発信してまいります。また、今年度より必須研修については日本助産師評価機構の承認を得て、「研修承認番号」が付与され修了証発行となります。今後も研修の充実を図ってまいりますので多くの参加をお待ちしております。

日時:9月2日(土) 10:00~12:00
テーマ:卒後3年目までの助産師研修
「キャリア開発について」
講師:山形県立保健医療大学 保健医療学部 看護学科 学長 教授 遠藤 恵子

日時:9月2日(土) 13:30~16:30
テーマ:CTGの判読と対応について
講師:米沢市立病院
ALSOインストラクターキャンディデイト 我妻 睦

日時:11月11日(土) 10:00~16:00
テーマ:周産期のメンタルヘルスケア

「臨床心理士によるコミュニケーション能力」

講師:日本海総合病院

臨床心理士 松本 千鶴子

「精神科疾患について」

講師:公徳会佐藤病院

精神科認定看護師 土屋 智彦

看護師 職能Iだより

看護師 職能委員I

委員長	竹田 恵美子	米沢市立病院
山形支部	佐々木 恵子	山形市立病院済生館
山形支部	吉田 保子	みゆき会病院
最北支部	柳川 智佳	新庄徳洲会病院
庄内支部	飯塚 真弓	日本海総合病院
庄内支部	斎藤 由美	山形県立こころの医療センター
置賜支部	大河原智恵子	公立高島病院
全支部から	伊藤 恵理	鶴岡協立病院
全支部から	今野 友子	篠田総合病院

「地域につなぐ要は看護職」

地域包括ケアシステムが推進されるなか、「いのち・暮らし・尊厳」を守り支える看護の役割が期待されています。変化する医療提供体制に対応するために、これからは病院の看護職も多くの他職種と様々な場面で役割分担と連携を一層求められる多職種協働時代になります。ひとり一人の患者様を地域につなぐ要として、多職種と連携しながら、さらに看護力を高めていけるよう、現状の把握や課題抽出に努めてまいります。皆様のご意見、ご協力をお願いいたします。



竹田恵美子 委員長

<看護師職能I研修>

日時:平成29年7月21日(金) 10:00~16:00

テーマ:「医療機関と地域をつなぐ退院支援-入院前から始まる退院支援」

内容と講師:

午前 退院支援について、病棟看護師に期待すること、地域との連携等
医療法人社団緑成会横浜総合病院
地域医療総合支援センター退院支援部門
センター長代理 乙坂 佳代

午後 事例発表:退院支援の実際、地域との連携、退院支援ルールのみ等
県内4地域からの発表

看護師 職能IIだより

看護師 職能委員II

委員長	釘持 朝子	訪問看護ステーション とるて
山形支部	丹野美智代	特別養護老人ホーム ながまち荘
山形支部	橋本 美香	東北文教短期大学
山形支部	伊藤 満生	訪問看護ステーションまいづる
庄内支部	佐藤 美香	特別養護老人ホーム山水園
庄内支部	高橋 勝江	介護老人保健施設 のぞみの園
置賜支部	日下 雅美	介護老人保健施設 温身の郷

看護師職能IIは

介護・福祉関係施設・在宅領域の看護師の活動を
支える委員会です

看護師職能II委員会では、在宅・介護施設等での看護の課題を検討しており、平成29年度は「多死時代 家族・地域社会の状況に応じた看護の提供体制のあり方」をテーマとしています。ぜひ皆さんからも成功事例や困難に感じていることなど現場の声を教えていただきたいと思います。一緒によりよい地域、在宅ケアを考えていきましょう。



釘持朝子 委員長

在宅領域で働く看護師の方たちの研修を企画しています。

<看護師職能II研修>のおしらせ①

日時:平成29年8月21日(月) 10:00~16:00
テーマ:介護事業所で働く看護職の「看取りの援助」
講師:コネクト株式会社
訪問看護ステーション とるて 釘持 朝子

<看護師職能II研修>のおしらせ②

日時:平成29年11月28日(火)・29日(水) 10:00~15:30
テーマ:介護事業所で働く中堅看護師の「リーダーシップ育成」
講師:東北文教大学短期大学部 人間福祉学科 橋本 美香
三友堂病院 救急看護認定看護師 佐藤 仁寿

『まちの保健室』



鮭川村の健康年齢は 実年齢より若かった!

最北支部 伊藤 久美

「まちの保健室」は地域住民の健康づくりを広くサポートし、健康意識の向上や健康の保持増進に寄与することを目的に開催しています。また、看護師職能団体と他職種、関連機関が連携して開催することで、それぞれが役割発揮し充実した「まちの保健室」を提供することを目的として実施されています。

5月31日は鮭川村のチャレンジデーでのイベントで開催することになり、会場は鮭川村羽根沢温泉で、午前は「加登屋旅館」、午後は「ホテル紅葉館」でした。各会場には、鮭川村内の70歳から90歳代の地区老人会の方たちが30~40名ほど集まってくださいました。

山形県栄養士会・山形県理学療法士会の協力を得、総勢10名のスタッフで担当し、健康チェック・健康相談のほか、山形県看護協会「訪問看護ステーション新庄サテライト」の開所も併せて広報しました。



健康相談の様子

私は午前組成測定、午後に血管年齢測定を担当しました。男女問わずの方も気さくでお話し好きな方が多く、日焼けして山菜などの渋がしみ込んだ働き者の手をしながらもおしゃれに気を遣うといった方が多いと思いました。実測ではおおむね実年齢より若い測定値が出ており、健康的な生活をしていることが伺えました。

しかしながら、健康だからこそこういったイベントに参加できることを考えると、病気ではないがイベントに参加できない地域住民がいることも今後視野に入れて活動していかなければならないと思いました。



体組成測定の様子

「県内病院看護管理者懇談会」を開催して

常任理事 山川 祐美子

平成29年5月2日(火)、県内病院の看護管理者(看護部長・副看護部長及び相当職)、各保健所の代表保健師、山形県看護協会理事ら72名が出席して、看護管理者の懇談会を開催しました。昨年9月に山形県の「地域医療構想」が策定され、刻々と地域の情報が変化中、看護職の連携とネットワークが重要であると考え、県内の看護管理者が一堂に会し、山形県の地域医療構想、地域包括ケアシステム構築の進捗状況を理解し、看護の視点から地域における看護職の役割発揮や人材育成・活用について情報交換を行うことを目的として開催しました。

懇談会の前半は、県の担当者による「山形県地域医療構想の進捗状況について」「地域包括ケアシステム構築における地域ケア会議の状況」の講義と、山形県看護協会が平成28年度に取り組んだ地域を中心とした3つのモデル事業の報告を行いました。後半は参加者が地域毎に8グループに分かれ、情報交換と共有を行いました。地域医療構想・地域包括ケアシステム構築におけるそれぞれの施設の現状を踏まえ、地域での役割や連携について活発な討議がなされました。

今回初めての懇談会開催でしたが、地域の看護管理者間で情報交換ができ、地域における役割発揮や人材育成・活用について考える機会となりました。また、各地域での看護管理者の顔の見える関係構築の必要性や、懇談会の定期的な開催を望む声が多く聞かれました。

◆「日本看護協会会員手帳2018年版」の予約注文について



ご希望の場合は、施設ごと取りまとめ、下記まで電話にてお申込みください。

<受付> 山形県看護協会 担当:多田 Tel.023-685-8033

※申込み期限:9月29日(金)

①定 価:1部 1,296円(消費税込)

②送 料:無料(県協会取りまとめのみ)



2017年度「看護の日・看護週間」事業

『みんなで話そう—看護の出前授業』

県内の高等学校、中学校、小学校で実施! 地域の看護職が講師として学校を訪問

この取り組みは、看護職(看護師、助産師、保健師など)が学校を訪問して、看護の仕事の魅力やいのちの大切さなどについて講義を行ったり、体験やグループワークなど趣向を凝らした授業を行うものです。いのちの誕生や性・健康などについて学ぶいい機会として、また、進路指導やキャリア教育の一環としても好評を博しています。

①6月14日(水) 県立荒砥高等学校 1学年61人
講師:三友堂看護専門学校 助産師 遠藤美穂子氏

④7月8日(土) 大江町立左沢小学校 5学年38人+保護者
講師:山形県立河北病院 助産師 生亀公子氏

⑦7月19日(水) 県立鶴岡中央高等学校 2学年279人
講師:鶴岡市立荘内病院 看護師・助産師 和田美枝氏 他

②6月16日(金) 米沢市立第七中学校 1~2学年168人
講師:米沢市立病院助産師 後藤志津代氏
米沢市立病院助産師 我妻 睦氏

⑤7月12日(水) 県立米沢工業高等学校 1学年196人
講師:米沢市立病院 助産師 我妻 睦氏

③6月16日(金) 新庄東高等学校 1学年118人
講師:山形県立新庄病院 助産師 石澤瑠美氏
山形県立こころの医療センター 看護師 高橋純一氏

⑥7月12日(水) 羽黒高等学校 1学年286人
講師:山形県立こころの医療センター 看護師 高橋純一氏
鶴岡市立荘内病院 看護師・助産師 和田美枝氏 他



命の始まりはこの針穴...見える、見える



懐かしい~♡



生まれて間もない赤ちゃんの重さを体験!



感動して涙がぼろり...の場面もありました

生命の誕生
について真剣に
聞いています

<左沢小学校 5年生学年行事取材!>

7月8日(土)大江町立左沢小学校において、生亀公子さん(県立河北病院助産師)による看護の出前授業が行われました。学年行事ということで、5年生の児童と保護者のみなさんが多数参加されました。

生まれて間もない赤ちゃんの人形を抱っこする体験ではドキドキしたり、にぎやかな笑いもありました。また、「あなたの命とあなたがいることの奇跡」のスライドを見る真剣なまなざしがとても印象的でした。いい学びの機会になった事と思います。 広報委員 青木 明美

理事会等の開催報告

平成29年5月25日(木) 第1回理事会

- | | | |
|------|-------------------------------------------------------|--------------------------------------|
| 審議事項 | 1. 平成28年度事業報告・決算及び監査報告について <承認> | 5. 山形県看護協会支部規則の一部改正(案)について <承認> |
| | 2. 平成28年度各支部の事業報告及び収支報告 <承認> | 6. 「まちの保健室」ボランティア運用要綱の改正(案)について <承認> |
| | 3. 平成29年度選挙管理委員会の構成メンバー(案)について <承認> | 7. 通常総会及び職能研修会の運営(案)について <承認> |
| | 4. 平成29年度職能委員・常任・認定看護管理者教育課程教育運営委員の選出(最終)(案)について <承認> | |

平成29年6月16日(金) 第2回理事会

- | | |
|------|----------------------|
| 審議事項 | 1. 第1号議案 会長(代表理事)の選定 |
| | 2. 第2号議案 副会長選定 |
| | 3. 第3号議案 常任理事選定 |

平成29年6月22日(木) 第3回理事会

- | | |
|------|-------------------------------------|
| 審議事項 | 1. 平成29年度理事会の日程変更と確認 <承認> |
| | 2. 新規事業「地域の看護力強化支援事業」支援団体選考 <承認> |
| | 3. 第1回合同委員会開催について <承認> |
| | 4. 平成29年度山形県健康福祉部との業務推進懇談会について <承認> |

平成29年6月22日(木) 新・旧役員引き継ぎ

平成29年5月中旬~7月中旬の事業実施状況

- | | |
|----------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| ・平成29年5月15日(月) 平成28年度第2回監査 | ・平成29年6月16日(金) 通常総会並びに三職能合同研修会 |
| ・平成29年5月15日(月) 第1回潜在看護師看護技術セミナー・ナースカフェ(山形開催) | ・平成29年6月21日(水) 訪問看護ステーション運営会議 |
| ・平成29年5月16日(火) 山形県看護実習指導者講習会開講式(31名) | ・平成29年6月23日(金) 真室川町訪問看護ステーション立ち上げ等支援事業に関する職員派遣調印式 |
| ・平成29年5月25日(木) 平成29年度日本看護協会通常総会代議員・予備代議員等研修会 | ・平成29年6月23日(金) e-ラーニングを活用した訪問看護師養成講習会開講(24名) |
| ・平成29年5月31日(水) 鮭川村チャレンジデーでの「まちの保健室」 | ・平成29年7月1日(土) 平成29年度第1回合同委員会及び支部長・副支部長会議 |
| ・平成29年6月1日(木) 認定看護管理者教育課程ファーストレベル開講式(80名) | ・平成29年7月14日(金) 山形県看護実習指導者講習会開講式 |

ナースセンターだより



昨年度より、下記のハローワークでの「看護の仕事相談会」は、経験豊富な地域相談員が担当しています。地域の求人施設のこと、地域で働くためには…など、みなさんのちょっとした疑問や質問にも丁寧に対応します。お近くのハローワークにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

ハローワークでの「看護の仕事相談会」は、私たち地域相談員が担当します。 私たちは、すべての看護職を応援します。



梅津 千恵子

ハローワーク酒田・鶴岡 担当

～梅津相談員からひとこと～

今年度より地域相談員として庄内を担当しています。相談に来られた方の希望に応じた勤務場所が見つかるよう支援していきます。

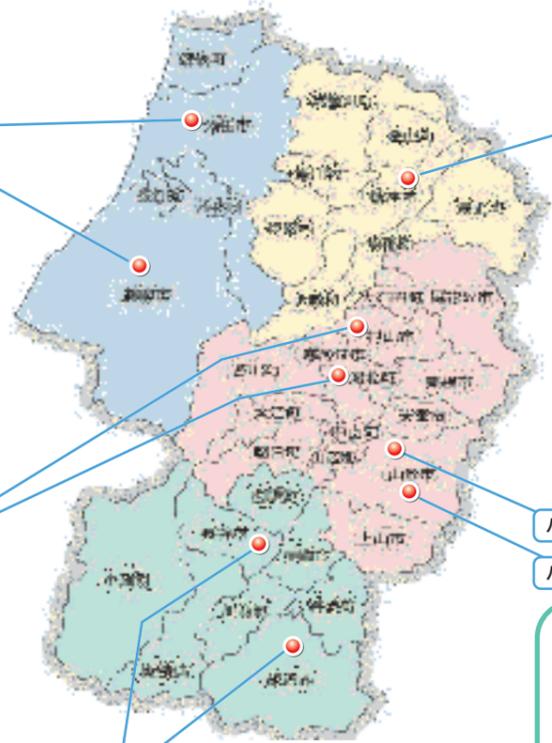


杉原 祐子

ハローワーク新庄 担当

～杉原相談員からひとこと～

この度、最上地域を担当致します。皆様に寄り添って支援したいと思っておりますので気軽においでください。



ハローワークやまがた

ハローワークブラザやまがた

ハローワークやまがた・ハローワークブラザやまがたは、ナースセンター職員が赴きます。就業相談の他、ブランクのある方への再就職に関する相談や研修のおすすめもしております。お気軽にご相談ください。



小松 章子

ハローワーク寒河江・村山 担当

～小松相談員からひとこと～

看護職の皆さんの希望に寄り添い、求人施設の情報をより詳細に把握してマッチングできるよう努めてまいります。



熊澤 育子

ハローワーク米沢・長井 担当

～熊澤相談員からひとこと～

ナースセンターに登録し、7年ぶりに復職しました。相談者の気持ちに寄り添った相談員になれるよう頑張ります。

平成29年度潜在看護師等技術セミナー・ナースカフェ ～静脈採血の復習をしてみましょう～ 第1回(当協会)・第2回(庄内)終了しました!

久しぶりでドキドキするわ

第1回の様子▶



山形県内に再就業を希望する看護職の方が、静脈採血に関する最近の知識・技術を習得し、再就業に対する不安を払拭し、就業意欲を高め再就業につなげることを目的に実施されています。

がん化学療法看護認定看護師を講師にお招きし、講義していただきました。皆さん、記憶をたどりながら練習に励んでいました。また、ナースカフェでは、お茶を飲みながら就職に関する疑問や不安についてお話されていました。

第3回は最上、第4回は置賜、第5回は当協会で開催予定です。

詳細については、当協会ホームページをご覧ください。

「平成29年度看護師等職場説明会」 終了しました!

平成29年4月1日(土)、山形テルサアブローズで「看護師等職場説明会」が開催されました。今年度は、42病院・5訪問看護ステーション、参加者131名の参加がありました。参加者は各病院の担当者としつくり話をしており、就職活動の参考になったのではないかと思います。

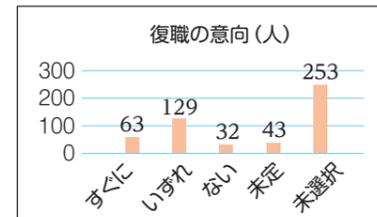
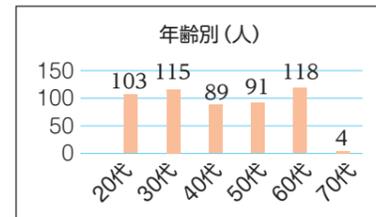
また、今回初めての試みとして、県内5つの訪問看護ステーションに参加いただきました。参加者の皆さんは、訪問看護ステーションの仕事内容や求人内容などについて情報収集することができ、将来の職場を考える選択肢の一つとして良い機会になったのではないのでしょうか。

4か所以上の各病院等のブースを回ると、シールがもらえる「スタンプラリー」では、県のブースでプレゼントをもらえるということもあり、皆さん、積極的に情報収集され、今後の就職活動に活かせるのではないかと思います。



看護師等の離職時等の届出制度 ～これまでの届出状況～

対象年月日：2015年10月1日～2017年6月30日
届出数：520人



届出・eNC登録・応募・就職	総計(人)
届出数	520
うちeナースセンター ^(※) 登録者数	325
うち求人施設への応募者数	87
うち就職者数	83

(※) eナースセンターとは、各都道府県ナースセンターで行っている無料職業紹介をインターネット上に展開したものです。

届出方法

1、【パソコン・スマートフォンから「とどけるん」】に登録



2、【看護管理者による代行届出】

- ①病院から届出票が配布されましたら必要事項をご記入ください。
- ②ご記入が終わりましたら、看護管理者に届出票をお渡しください。
- ③看護管理者が本人に代わり、届出サイト「とどけるん」を通じる等して、都道府県ナースセンターに届出をします
- ④届出登録が完了しましたら、ご記入いただきましたメールアドレスへ届出完了のご連絡が通知されます。

3、【ナースセンターによる代理届出】

ナースセンターへお電話ください。届出票を郵送します。

看護管理者の皆様へ
ナースセンターへ送付いただければ、代理で登録もできます。ご相談ください。

「とどけるん」登録の皆さまへの情報コンテンツ 「私のまちなナースセンター」ってなに?



「とどけるん」にログインすると、全国各地にある都道府県ナースセンターの復職支援や職業紹介などのサービスについてご紹介している「私のまちなナースセンター」を見ることができます。現在は、27都道府県のナースセンターの情報が掲載されています。

6月26日、山形県ナースセンターも、井上栄子センター長をはじめナースセンター担当2名が取材に応じました。8月には「とどけるん」サイトにアップされます。「とどけるん」に登録して、山形県ナースセンターの取り組みをぜひご覧ください!!

「看護学生フレッシュ説明会」並びに「看護学校等進学セミナー」を開催します!

平成29年8月12日(土)「看護学生フレッシュ説明会」並びに「看護学校等進学セミナー」を開催します。従来の病院等との面談に加え、今年初めての試みとして、県内7つの看護学校のご担当者より、看護学校等へ進学を考えている中学生・高校生・一般の方、その保護者、各学校の進路指導の教員などを対象に、各学校の特徴や受験科目など直接聞くことができる進学セミナーを開催します。お誘いあわせの上、ぜひお越しください。



スタンプラリーですてきなプレゼントもありますよ!

山形県ナースセンター(山形県看護協会内)
☎023-646-8878(直通) FAX023-643-5727
e-mail: yamagata@nurse-center.net

健康お役立ち情報

シリーズ
11

熱中症とは



症状：頭痛、めまい、吐き気、倦怠感、けいれんなど、ひどくなると意識を失うこともあります。

原因

環境によるもの

気温が高い、湿度が高い、日差しが強い、風通しが悪い
風が弱い、厚着している

身体的なもの

体調が悪い、高齢者や乳幼児、糖尿病など持病がある、
病気などで体調が良くない、肥満、普段から運動していない

行動によるもの

激しい運動、長時間の炎天下での労働、水分補給しにくい状況



熱中症かな?と思ったら

◆涼しい場所へ移動

- ・室内ならクーラーの効いた部屋
- ・涼しい車内
- ・屋外なら風通しのよい日陰

◆体を冷やす

- ・衣服をゆるめ体の熱を放出する
- ・氷や保冷剤などで首元や足の付け根などを冷やす
- ・皮膚に水をかけ、うちわや扇子であおぐ



◆経口補水液やスポーツドリンクなどで塩分、水分を補給しましょう

運動するときの水分補給のタイミングとポイント

- ・運動を始める 30 分前、250 ~ 500ml を何回かに分けて飲む
- ・運動中は 20 ~ 30 分ごとに一口 ~ 200ml 程度飲む
- ・運動後も水分補給を何回かに分けて行う

※一度にたくさん飲んでしまうと胃に負担がかかってしまうため、こまめに水分補給しましょう。飲み物は冷やしすぎない

症状が改善しない場合は医療機関を受診しましょう

お年寄りや暑さを感じる機能が弱くなっているの
で室内で過ごす場合は室温や水分補給に注意して
あげましょう。

(広報委員作成)



information インフォメーション

医療職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ事業 **一般公開**

日時：平成29年9月22日(金) 9:50~16:00 出入り自由
会場：最上総合支庁
内容：「WLBの取り組みと発表」
講演：「WLBの考え方と継続するポイント」
順仁堂遊佐病院 副院長 兼 看護部長 信夫松子氏

WLB参加2年目、3年目の施設による発表を行います。同じ悩みを抱えている職場のみなさまは、是非、参加してみませんか？参加は無料、どなたでもご参加できます！

夏季一斉休暇の実施

今年度もお盆の時期は会館の利用者も少なく節電対策も兼ねて、下記の通り夏季一斉休暇を実施することになりましたので、お知らせします。

平成 29年
8月12日(土)・13日(日)・14日(月)・15日(火)・16日(水)
☆8月14日(月)、会館は閉館となっておりますが「山形大花火大会観賞」は行います。

「山形県看護協会夏まつり」山形大花火大会観賞

今年度も山形県看護協会会館から山形大花火大会を観賞する「夏まつり」を企画しました。屋内で観賞できるため、車椅子の方、小さいお子さんでも安全に安心して観賞できると好評です。お気軽にご参加いただければ幸いです。



日時
平成29年8月14日(月)
19:00~20:30
会場
山形県看護協会会館
3階第1研修室 (山形市松栄1-5-45)

駐車場は充分あります。

問合せ：山形県看護協会総務課 伊藤・小関(023-685-8033)

編集後記

新しく3名の委員が入りました。心機一転今年度も皆様にさまざまな看護の情報をお届けしていきたいと思ひます。

